

文京通信

ふみのみやこ

文部科学省認可通信教育

放送大学東京文京学習センター
機関誌 No. 10

2020年8月発行



目次

湯立坂と旧磯野住宅表門	事務長 布施典明	2-1頁
Covid-19 と学習センター	所長 林 徹	2-2頁
Covid-19 感染防止に向けた取り組み	東京文京学習センター	3 頁
幼児期に必要な学び	客員教員 小山玲子	4-1頁
変わるものと変わらないこと	客員教員 馬場智理	4-2頁
新しい生活様式に向かって、クラス会に思うこと ークラス会活動報告と次回開催のお知らせー	クラス会支援委員会委員長 中村由美	5 頁
東京学友同窓会活動の紹介 同窓会設立30周年と今後への対応	東京学友同窓会会長 齊藤成吾	6 頁
行事報告(2020年2月～2020年7月)		7 頁
行事予定(2020年8月～2021年1月)		8-1頁
編集後記		8-2頁

湯立坂と旧磯野住宅表門

事務長 布施 典明

茗荷谷駅から、放送大学東京文京学習センターのある筑波大学文京校舎を目指して歩いていくと、門に入る手前の窪町東公園の右側の坂があります。この坂の名前は「湯立坂（ゆたてざか）」といい、標識には、「【湯立坂（ゆたて）】平成 18 年 3 月 文京区教育委員会」という標識があり、右側には、「里人の説に往古はこの坂の下は大河の入江にて氷川の明神へは河を隔てて渡ることを得ず。故に此所の氏子とも此坂にて湯花を奉りしより坂の名となれり。（御府内備考）」と左側には、「我方を思ひふかめて小石河いつこをせにとかこひわたるらん（道興准皇「廻国雜記」（文明 18 年<1484>6 月から翌年 3 月までの北陸，関東，奥州諸国の紀行詩文集より）」とあり、反対側の道には、旧磯野住宅の表門があります。説明の標識には、「旧磯野住宅 国指定重要文化財 小石川 5-19-4

実業家の磯野敬（1868～1925）が建設した住宅で、銅板葺の屋根や銅版が張り回された外観から通称「銅御殿」として知られる。主屋及び表門の 2 棟が国の重要文化財に指定されている。主屋は明治末期に着工、大正元年（1912）に竣工された。車寄を備えた書院棟、3 階建ての応接棟、旧台所棟などからなる。表門は大正 2 年竣工で、尾州檜の太い丸太材を用いた四脚門である。主屋、表門ともに材料にはよく吟味された木材がふんだんに使われており、建具や欄干などの意匠や造作から熟練した木造建築技術の一環が窺われる。伝統的な木造建築の技術と明治以降の大工技術の創意とが融合した近代和風建築の作品であり、東京に残る明治末期から大正初期にかけての数少ない邸宅建築のひとつとして貴重な文化財である。

文京区教育委員会 平成 23 年 3 月

門から中は、うかがえませんが、皆さんも、お時間があれば、一回りしてみませんか。

Covid-19 と学習センター

所長 林 徹

本日 8 月 13 日の時点で Covid-19 の感染拡大は続いており、収束が見通せない状況です（本号がお手元に届くころには状況が改善しているといのですが）。思えば、今年 1 月末まで世界的なパンデミックになることなど、誰も想像していませんでした。しかし 2 月中旬以降、日本国内でも人から人への感染が疑われ始めました。当学習センターでは 2 月 22 日に公開講演会を予定していましたが、100 名ほどが集まる講演会の感染防止策に直前まで悩んだ結果、結局、中止を決めました。

その後は、皆さんご存知のように、学位記授与式などの催しが中止となり、附属図書館の閉館、第 1 学期面接授業の閉講が決まりました。東京文京学習センターでは、一部施設の利用を制限しつつ開所を続けましたが、緊急事態宣言を受け、4 月 8 日から窓口を閉鎖、以後、事前予約制で視聴学習室を開室している以外は、電話、メール、郵便で皆さんの問い合わせなどに対応しています。

1 日も早く「通常営業」に戻りたいのですが、簡単でないことは皆さんがご存知のとおりです。従って、学習センターとして従来と違った対応が必要になってきます。

最も確実な感染症対策は、人と人との接触を減らすことです。そのためにインターネットの活用が有効なのは明らかなです。当学習センターでも、6 月にリモートで特別講義を 6 回開催し、8 月からは客員の先生方によるビデオ会議システムを利用したゼミを予定しています。しかし、昔からある技術、つまり電話や郵便ももっと活用できるはずです。現在、電話での学習相談を行っています、どなたも手軽に利用できる点で優れていると感じています。これらの伝統的な技術についても、さらに新たな利用方法を考えるなど、工夫を続けていきたいと思っています。

まだ当分の間ご不便をおかけしますが、皆さんのご協力、ご支援をお願いいたします。

Covid-19 感染防止に向けた取り組み

2020年8月1日

放送大学東京文京学習センター（以下、単に「当学習センター」と呼ぶことにします）における Covid-19 感染防止は、放送大学学園新型コロナウイルス感染症対策本部の指示に従った上で、当分のあいだ、以下のように実施します。利用者の皆さんのご協力とご理解をお願いいたします。なお、取り組みの内容は、状況の変化に応じて、随時変更します。変更した場合は、当学習センターのホームページでご案内します。

感染防止の基本方針

- A. 集団感染（クラスター感染）を起こさないことを最優先に対策を講じます。
- B. 飛沫感染防止に重点を置き、接触感染防止には可能な範囲で対応します。
- C. 当学習センター利用の際に一定の感染リスクがあることを積極的に伝え、利用者の注意を促します。
- D. 学習センターの役割における重要性和感染の危険の両面を考慮しつつ活動・業務の実施、施設の利用について判断します。
- E. 対応を判断するときに、当学習センター外の状況にも十分注意します。
- F. 変化する状況や情報に従って柔軟に対応を変えます。

具体的対策（括弧内は対応する基本方針）

- 1. 原則として自由な入館は禁止し、来館する場合は事前予約をしていただきます。（A）
- 2. 事務室窓口を閉鎖し、問い合わせ等には電話、メール、郵便で対応します。（A, B）
- 3. 窓口や教卓等にアクリル板を設置し、職員や面接授業講師（以下、職員等）が対面で利用者に対応する場合、アクリル板を隔て対応するようにします。（A, B）
- 4. 出勤時の検温など、職員等の健康管理を徹底します。（A）
- 5. 職員の在宅勤務や時差出勤により、事務室や通勤時での感染を防止します。（A, B）
- 6. 万が一感染者が出た場合、濃厚接触者と見なされる利用者に迅速に情報を伝えるため、利用者を把握し、連絡先を一定期間保管します。（A）
- 7. 万が一利用者や職員等の感染が判明した場合、感染者の利用した日の翌日から数日間閉館して感染対策を見直し、その後は、感染者が利用した日に出勤していなかった職員等のみが出勤し、業務を行います。（A）
- 8. 利用者と職員等は必ずマスクを着用します。（B）
- 9. 一部座席を使用停止にします。（B）
- 10. 講義室等の定員を見直します。（B）
- 11. 講義室等の換気に注意し、換気が十分でない部屋は使用停止とします。（B）
- 12. 学習センター内の動線を見直します。（B）
- 13. 利用者と職員等は入館時に必ず手指を消毒することとします。（B）
- 14. 不特定の利用者が触れる可能性のある備品等をできるだけ減らします。（B）
- 15. 特定の利用者が利用する備品等の消毒を、利用のたびにおこないます。（B）
- 16. 学習センター内の掲示や標識、ホームページのお知らせ等により、感染のリスクについて注意を喚起します。
特に、接触感染防止策が必ずしも十分ではないことを知らせ、トイレ、エレベータ、手すり、エアコン等のスイッチ、学生ホールの机や椅子、閲覧用の資料などを利用する際の危険について周知します。（C）
- 17. 重要性和感染の危険を同時に考慮しつつ、学習センターの各業務、各活動、各施設について、実施できるかどうか、利用できるかどうかを判断します。（D）
- 18. 筑波大学東京キャンパスとの情報共有を密に行うとともに、公共交通機関の利用状況等の把握に努めます。（E）
- 19. 定期的に本ガイドラインの見直しを行います。（F）

幼児期に必要な学び

客員教員 小山 玲子

今年の4月に客員教員になりました小山玲子と申します。よろしくお願い致します。

私の専門分野は「子ども学」です。長年保育園で働き、園長になった年に大学院に入学しました。色々なことを専門的に学びなおしたいという思いで入学し、仕事と両立させながら研究を続けたことはとても大変でしたが「学ぶ」機会を得たことは有意義な時間になりました。放送大学で学ばれている皆様もそう感じている事と思います。

皆様は非認知能力という言葉をご存じですか。社会情動的能力とも呼ばれています。アメリカの経済学者ヘックマン博士の研究により、幼児期における非認知能力の育成が人生にどう関わるかという関心が一気に高まりました。

幼児期に質の高い幼児教育を受けることは重要です。質の高い幼児教育とは、認知能力(いわゆる読み・書き・計算的なもの)を早い時期から教え込むということではありません。「心情・意欲・態度」といった生涯にわたる人間形成の基礎を培うことが幼児期の子どもたちにとって大切です。

非認知能力とは忍耐力・社会性・自信・楽観性等、具体的には「もっと向上したいと思える気持ち・能力」のことです。幼児期にこれらが育つことが、その後の成長に大きな影響を及ぼします。

子どもが主体的・能動的に関わり、非認知能力を育てる適切な環境をどう作るか、これから授業等で皆様と一緒に考えていきたいと思っています。

変わるものと変わらないこと

客員教員 馬場 智理

今年度から客員教員を担当しております馬場です。哲学・倫理学分野の研究をしています。なかでも人間の具体的あり方を問う実存哲学を専門とし、最近はその問いの基礎となる、「時間」や「偶然」について考えています。

皆さんは、哲学に対してどのようなイメージを持っているでしょうか。哲学は、2500年前のギリシアの時代から、一貫して人間や自然について考え続けています。そのため、時に哲学は、浮世離れしている、あるいは現実の変化についていけない役に立たない学問、といったイメージを持たれることもあります。

たとえば、昨今の新型コロナウイルス問題は、人々にこれまでのあり方の変革を迫っています。それを受けて、いろいろな学問領域で変化の方向性が語られています。ですが、このような大きな問題に直面した時、「変わる」ことだけを考えるのが、果たしてよいことなのでしょうか。

状況の変化を受けて、その都度「変わる」ことを受動的に繰り返すだけならば、動物と大差ないともいえます。もしかすると、変えてはいけなものまで変えてしまう愚を犯しかねません。それに対し、自分が納得する形で「変わる」ためには、真理や理想といった「変わらない」ものが必要なのではないのでしょうか。このような軸が自分の中にあるこそ、そのために何を「変える」べきか、主体的に判断し行動することが可能となるからです。

こうして哲学は、変化する現実の中でも「変わらない」ものを考えてきました。面接授業や自主ゼミでは、この「変わらない」ものについて考えています。皆さんの参加をお待ちしています。

新しい生活様式に向かって、 クラス会に思うこと

ークラス会活動報告と次回開催のお知らせー

クラス会支援委員会委員長 中村 由美

昨年度2月に2015～2019年度合同クラス会を開催しました。

各種テーマや所属コースの班を設営し、懇親会を2部構成として、出席者が関心のある班へ移動したり、複数年度それぞれの学習体験を通じて、学習方法や試験対策、今後の進路などを分かち合いました。

院生の班では、取り上げた教科の検討や再履修について、さらに研究テーマを論じ、失敗体験を共有しました。いずれも学友の存在や談話が、学習の刺激や励みになったと思います。

音楽学・声楽専門の永原恵三客員教授を迎えて、講話「バッハは音楽の父だろうか」では、バロック音楽の代表的音楽家ヨハン・ゼバスティアン・バッハ（1685-1750）を探りました。

バロック音楽の起源は1600年頃、イタリアの作曲家クラウディオ・モンテヴェルディのオルフェオ（オペラ）。日本では関ヶ原の合戦にあたり、ヨーロッパにも遅れず近代に向かう時代で、その後にバッハが現れます。

また、バッハより100年前のドイツ音楽の父と称すべきハインリヒ・シュッツに触れたり、『音楽は人間にとって構築された音響である（民族音楽学者のことば）』を引用し、ジョスカン・デ・プレが作曲したグレゴリウス聖歌<ミサ・パンジェ・リング>冒頭部分を流して、先生も発声をしながら、旋律を4つの声部に分け混ぜて変奏していく、その構築性の高さを解されました。

むかし学校教育で音楽の父バッハと習った記憶がありますが、バッハとは先人たちの優れた音楽の纏まり、それらを集大成した人物であると説かれました。

また、日本民謡の王様といわれている北海道江差追分の謡い始め「カモメエのお～」を披露し、皆さん大拍手。音楽はクラシックだけでない、自分の合うものを楽しんでほしいと話を結ばれました。

布施典明事務長の挨拶では、クラス会の意義と今後の期待について話されました。

6月始めの本稿執筆時から、約4ヶ月前のクラス会を振りかえると、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の報道と、当日寒気の影響で積雪の予報から大幅な欠席を予想しましたが、約100名程度出席され、盛会でした。第2学期単位認定試験以後のクラス会恒例となりつつあるミニギフトも好評を得て、学習センターのアルコール消毒液や一部マスクのサポート、皆さんの自己管理によって、通常どおり開催できたことをお礼申し上げます。

今は緊急事態宣言が解除されましたが、今年度4月入学者対象の第1回クラス会は延期となりました。11月22日（日）、10月入学者対象のクラス会と同日開催を予定しています。詳細は、第2学期以降、学習センターHPや案内メール、学生ホールの掲示ポスターを参照ください。

第1は皆さんの健康と安全を考え、次回クラス会が開催できることを願っています。

〔2020年度クラス会のお知らせ〕

〔日時〕 令和2年11月22日（日）

*開場・受付時間は追って案内します

〔対象者〕 2020年度入学の東京文京SC在籍者

〔会場〕東京文京学習センター 多目的講義室1（地下1階）

〔詳細〕学習センターHPや案内メール等を参照下さい

〔クラス会のお知らせ bunkyo_classkai@ouj.ac.jp〕

件名に「クラス会参加希望」と明記の上、

メール本文に、入学年度と前後期、学生の種類、所属コース、学生番号、氏名、メールアドレスを記載して下さい。

／左記、QRコードの登録も可能です。



東京学友同窓会活動紹介

同窓会設立 30 周年と今後への対応

東京学友同窓会会長 齊藤 成吾

当東京学友同窓会は東京第一同窓会と東京文京(旧東京第二)同窓会が平成 27(2015)年 4 月 1 日に合併、現在に至っております。合併の理由は東京第一学習センターが東京世田谷区から東京渋谷駅周辺の場所に移転し、同窓会活動が従来通りできないことによるものであり、全国では初めて合併をした東京学友同窓会ということになります。

具体的には、同窓会設立は東京第一同窓会が平成 2(1990)年 10 月 2 日、東京第二同窓会(東京文京)が平成 3(1991)年 2 月 11 日であることから、令和 2(2021)年 2 月に 30 周年記念を迎えることになります。

顧みて、同窓会の設立後約 7 年は関東地区を主体とした同窓会の支部組織とした活動でした。平成 10(1998)年 4 月 19 日から同窓会設立独立組織への移行に伴い、それぞれが独立した同窓会活動をするようになりました。

具体的には同窓会会則に記載の通り「放送大学各学習センター同窓会と連携・協調を図るため放送大学同窓会連合会に参加をし、当同窓会は生涯学習の理想の実現を目指し、放送大学との情報を共有しつつ、会員の親睦と放送大学の発展のために寄与することを目的」に活動を継続してまいりました。

当同窓会では、「放送大学東京文京学習センター学園祭等連絡協議会に関する申し合せ」が 2019 年 1 月 17 日付発行され、当 SC 内で開催される「学園祭その他学生及び卒業生・修了生の成果発表等」について、SC 所属学生サークル・同好会、学習センター教職員及び東京学友同窓会等の関係者(三位一体)が情報を共有しつつ、実施することになりました。

一方、当同窓会では高齢化が進み、如何にして若返りをしていくのかが求められており、そのための努力を惜しんではならないと考えております。

同時に新型コロナウイルス感染防止に伴う日本及び世界全体にとって、今まで経験したことのない状況下において、近い将来、新薬や特効薬が開発されても、従来のパターン化された現状に戻ることはないでしょうし、放送大学東京文京 SC のありようや対応にも、例えば、教育の電子化に向けた授業のありよう等も大きく変化していくことが予想されます。当同窓会においても、放送大学、特に東京文京学習センターと情報共有化をしつつ、上記変化に対応した新しいやり方やそのパターン化等、東京学友同窓会会員との交流会や体験発表の機会等を含め、その開催方法等々、検討していくことが求められると考えております。関係各位のご協力とお力添えの程どうぞよろしくお願いいたします。

ご参考までに東京学友同窓会の設立 30 周年までの主な同窓会活動の歩み(概要)をご参照願います。

放送大学東京学友同窓会(東京文京同窓会&東京第一同窓会)設立 30 周年記念までの主な同窓会活動の歩み(概要)																																													
		平成	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24																			
		西暦	1979	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	00	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
同窓会の歩み	東京第二同窓会 &東京文京同窓会	東京第二支部											東京第二同窓会											東京文京同窓会											東京同窓会					東京学友同窓会					
		H3.2.11 同窓会設立											H10.4.19 同窓会設立独立組織へ移行											同窓会会計年度変更(7/1〜翌年6/30 → 4/1〜翌年3/31)											H27.4.1合併					設立 30 周年記念事業 & 記念誌発行					
		同窓会名称を変更(学習センター名称変更による)											設立 20 周年記念誌事業 & 記念誌発行																																
同窓会の歩み	東京第一同窓会	東京第一支部											放送大学東京第一同窓会																											新型コロナウイルス感染対策: 学習センター学生他入館禁止 (2020.4.14〜7.21) 2020 年度学園祭開催中止					
		H2.10.2 同窓会設立											H10.4.19 同窓会設立独立組織へ移行																																
<東京第一同窓会 & 東京第二同窓会・東京文京同窓会活動>																							東京同窓会					東京学友同窓会																	
同窓会活動	学園祭												東京文京 SC・学園祭(茗荷祭)開催											※学園祭等連絡協議会発足(2019.1.17)																					
	各種行事												東京第一 SC 学園祭(下馬祭)開催																																
													東京第二 & 東京文京同窓会<講演会・見学会・新入会員歓迎行事・散策・旅行(宿泊)・古典芸能鑑賞会>																						東京学友同窓会各種行事										
													東京第一同窓会<研修旅行・講演会・見学会・旅行(宿泊)その他>																																
	私の主張発表会												東京第二 & 東京文京同窓会<私の主張初表会(発表者数:106 名)>																																
	パソコン講習会												東京文京<パソコン講習会>																																
	地区交流会																							東京文京同窓会・東京同窓会・東京学友同窓会<地区交流会>																					
	文京サロン																							<文京サロン>																					
	地区交流会(学生対象)																							<文京交流会(学生支援)>																					
	SC と役員との懇談会																							東京文京 SC<SC 所長・事務長と同窓会役員との懇談会>																					
会報(2回/年)												東京第二 & 東京文京同窓会<会報:創刊号〜50 号>																						東京学友同窓会会報(年 2 回)											
												東京第一同窓会<会報・下馬祭:創刊号〜36 号>																																	
同窓会HP												東京文京同窓会 HP																						東京学友同窓会 HP											
												東京第一同窓会 HP/ブログ/HP																																	
<特記事項>		東京第一同窓会と東京文京同窓会(東京第二)/は 2015 (H27)年度総会にて対等合併し、東京同窓会として発足。2018(H30)年度総会にて東京学友同窓会と同窓会名称を変更、現在に至る。																																											

2020.6.07 齊藤 成吾

○ 2020年2月～7月までの行事報告

2月 1日 (土)	臨時閉所
2月 2日 (日)	面接授業終了 (学部)
2月 9日 (日)	クラス会 (2015～2019年度)
2月15日 (土)	公開講演会 (星 薫先生)
2月22日 (土)	公開講演会 (日本の面接授業2)
2月29日 (土)～3月1日 (日)	教員免許講習修了認定試験
3月13日 (金)	退任記念講演会 (菅本 晶夫先生)
3月14日 (土)	大学改革支援・学位授与機構で学士の学位をめざす方への説明会
3月15日 (日)	SC成果発表会
3月17日 (火)	退任記念講演会 (永原 恵三先生)
3月18日 (水)	退任記念講演会 (松下 年子先生)
3月19日 (木)	退任記念講演会 (星 薫先生)
3月21日 (土)	卒業証書・学位記授与式 (NHKホール)
4月 1日 (水)	学生証発行
4月 5日 (日)	入学者の集い
4月18日 (土)	面接授業開始 (8月2日まで)
4月24日 (金)	面接授業追加登録
5月15日 (金)	通信指導提出 (5月29日まで)
5月24日 (日)	クラス会 (2020年4月入学者)
5月29日 (金)	通信指導提出期限 (5月15日から)
6月 6日 (土)	オンライン特別講義 (馬場 智理先生)
6月13日 (土)	オンライン特別講義 (小林 雅之先生)
6月20日 (土)	オンライン特別講義 (河村 哲也先生、森 義仁先生)
6月27日 (土)	オンライン特別講義 (金沢 美知子先生、細谷 浩史先生)
6月27日 (土)	午前 卒業研究ガイダンス ※卒業研究ガイダンスは、システム WAKABA にて、5月30日公開開始 午後 大学院博士課程全科生進学希望者ガイダンス
6月28日 (日)	午前 大学院修士課程全科生進学希望者ガイダンス (臨床心理以外) 午後 大学院修士課程全科生進学希望者ガイダンス (臨床心理)
7月 4日 (土)	公開講演会 (星 薫 先生)
7月14日 (火)～21日 (火)	単位認定試験
7月25日 (土)～26日 (日)	臨時閉所

※赤字の表示につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により中止になった行事です。

○ 2020年8月～2021年1月までの行事予定

8月 8日(土)	公開講演会(滝浦 真人 先生)
8月11日(火)～16日(日)	夏季臨時閉所
8月22日(土)～23日(日)	教員免許講習修了認定試験
9月20日(日)	卒業証書・学位記授与式
10月 1日(木)	学生証発行
10月 3日(土)	臨時閉所・大学院入学試験(筆記)
10月 4日(日)	入学者の集い(予定)
	公開講演会(予定)
10月11日(日)	臨時閉所・大学院入学試験(筆記) 予備日
10月17日(土)	面接授業開始(2月3日まで)
10月23日(金)	面接授業追加登録
11月17日(火)	通信指導提出(12月1日まで)
11月22日(日)	午前 クラス会(2020年4月入学者)
	午後 クラス会(2020年10月入学者)
11月24日(火)	臨時閉所(SC職員研修)
12月1日(火)	通信指導提出期限(11月17日から)
12月5日(土)又は6日(日)	公開講演会(予定)
12月29日(火)～1月3日(日)	閉所日
1月9日(土)又は10日(日)	公開講演会(予定)
1月21日(木)～22日(金)	単位認定試験(大学院)
1月23日(土)～1月24日(日)	単位認定試験(学部)
1月26日(火)～28日(木)	単位認定試験(学部)
1月29日(金)	臨時閉所
1月30日(土)	単位認定試験(学部)
1月31日(日)	臨時閉所

ー編集後記ー

新型コロナ過の中、学生さんにとっても、我々教職員にとっても、放送大学創設以来、初めての「すべての学習センターにおいて、第1学期の面接授業中止、学習センターも立ち入り禁止」という措置でした。

学習センターに学生を含む人を集めないという大学としての決定に沿って、「入学者の集い」、「面接授業」、「クラス会」、「卒業研究ガイダンス」、「大学院入学(修士・博士課程)希望者ガイダンス」、「卒研指導」、「大学院ゼミ・指導」、「公開講演会」、「大学説明会」、「個別入学相談会」、「学園祭」、「学生研修旅行」等は、9月まで、すべて中止せざる得なくなり、在学生のみならず、新規学生募集活動にも多大な影を落とす結果となって、改めて、この新型コロナの脅威を感じました。

そのような状況で、今回も無事に第10号を発行することができました。ご協力いただいた方々には、厚く御礼申し上げます。

本学習センターの学生教職員の皆様、写真・記事等の投稿をお待ちしております。

発行者 東京文京学習センター 機関誌「文京通信」編集委員会

〒112-0012 東京都文京区大塚 3-29-1